

○3つの目指すべき姿を定め、合計特殊出生率の改善、ひいては人口減少問題の克服に向けた取組を強化する。

目指すべき姿

目指すべき姿① 若者の結婚の希望をかなえとちぎ

結婚を望む人への支援の充実、特に交際進展を後押しする取組や、民間との連携強化により、若者が希望するときに結婚できる環境づくりを推進する。

目指すべき姿② 理想のとも働き・とも育てを実現するとちぎ

経済的・心理的負担の軽減や、出産を望む人が安心して子どもを産むことができる環境整備を行うほか、男女がともに仕事・育児・家事で活躍し、個々が思い描く理想の暮らしを実現する。

目指すべき姿③ 子ども・子育て世帯にやさしいとちぎ

子ども・子育て世帯にやさしく、日々の暮らしに豊かさを感じられるような機運を社会全体で醸成する。

各ライフステージにおける取組の全体像



妊娠・出産



子育て



第2弾実施事業

R6年度当初予算で対応予定

第1弾実施事業

R5年度に補正予算等で対応
(9月補正予算額：144,963千円)

○縁結びムーブメント創出事業

- ・縁結びムーブメントの創出
- ・結婚支援センターの登録促進
- ・未婚者の家事力アップの促進
- ・とも家事から始まる出会いの創出
- ・交際進展の後押しを推進

- ・未婚者の家事力アップの促進 ※再掲
- ・とも家事から始まる出会いの創出 ※再掲

- ・安定的な周産期医療体制の確保に向けた産科医の確保
- ・多様な働き方の推進によるワーク・ライフ・バランスの向上

- ・大学生等への周知啓発
- ・結婚、とも働き、とも育てに係る情報発信

- ・企業と連携した子育て世帯への支援強化
- ・子ども施策に関する子どもの意見反映
- ・子どもの居場所の更なる充実
- ・子どもの権利擁護の推進
- ・障害児への支援の充実

○子育て世帯にやさしいとちぎづくり事業

- ・産後ケア利用者負担の軽減
- ・公営住宅への子育て世帯の優先入居
- ・子育て応援イベントの開催

- ・保育所等における使用済みおむつ持ち帰りゼロ支援
- ・子育て応援イベントの開催 ※再掲

○とも働き・とも育て応援事業

- ・男性育児休業取得率向上ムーブメントの創出
- ・男性育児休業取得促進応援金の創設

- ・とも家事の普及啓発
- ・家事分担に関する意識調査の実施